

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は、春期Ⅰに引き続き、主として生涯発達と教育・保育についての今日のテーマを取りあげ、グループ研究を進め、発表・討論を行っていきます。特にⅡでは、グループ研究を進めるに当たり、直接現場を見学し、ヒアリングの実施、当事者を対象としたインタビューやアンケート調査の実施、各種文献を用いた資料の収集等を重視します。また、春期Ⅰの発表経験を踏まえ、発表を「授業」の形で実施します。一方的な知識詰め込み型の授業ではなく、全員が互いの意見を聞き合い、テーマについて考えを深める授業を目指して工夫を凝らして下さい。

2. 授業の到達目標

- ①自ら課題を設定し、課題探求のためにデータ収集と分析ができる。
- ②関連学会誌の論文・専門書を読み、理解することができる。
- ③自分たちの調べた内容を構成し、魅力的な授業を実施できる。
- ④問題意識を持って授業に参加し、討論できる。

3. 成績評価の方法および基準

各自の授業参加態度(20%)、グループ研究活動・発表内容・発表のまとめ(40%)、レポート(40%)を総合して評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは用いません。

参考文献

各グループの研究テーマに沿って、必要に応じて紹介していきます。

5. 準備学修の内容

- ①グループの研究テーマに応じた現場訪問を実施する。
- ②グループの研究テーマを追求する資料を収集し、分析する。
- ③グループ発表のために、グループで討論を重ね、授業の構想を練り、リハーサルを行う。

6. その他履修上の注意事項

各自の研究に対する強い意志と行動力、グループ成員の協力で、主体的に学んでいって下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 導入：①本演習履修上の注意。②生涯発達と教育・保育の今日の問題を話し合う。
- 【第2回】 グループメンバーと研究テーマの決定：①研究発表グループのメンバーを決める。②各グループで研究テーマを決める。
- 【第3回】 グループ研究1：各グループでテーマについて研究を進める。授業時間外も含めて、文献の収集と読み込み、現場に出て見学やヒアリング、観察、インタビュー、調査等を行う。
- 【第4回】 グループ研究2：各グループでテーマについて研究を進める。授業時間外も含めて、文献の収集と読み込み、現場に出て見学やヒアリング、観察、インタビュー、調査等を行う。
- 【第5回】 グループ研究3：各グループでテーマについて研究を進める。授業時間外も含めて、文献の収集と読み込み、現場に出て見学やヒアリング、観察、インタビュー、調査等を行う。
- 【第6回】 グループ研究4：収集した資料を用いて発表準備を進める。グループメンバー各自の調べたことを検討し合う。
- 【第7回】 グループ研究5：収集した資料を用いて発表準備を進める。発表内容を絞り込む。
- 【第8回】 グループ研究6：収集した資料を用いて発表準備を進める。発表資料を作成し、リハーサルを行う。
- 【第9回】 グループ研究7：収集した資料を用いて発表準備を進める。発表のための微調整を行い、レジュメを作成する。
- 【第10回】 第1グループ研究の発表と討論。
- 【第11回】 第2グループ研究の発表と討論。
- 【第12回】 第3グループ研究の発表と討論。
- 【第13回】 第4グループ研究の発表と討論。
- 【第14回】 第5グループ研究の発表と討論。
- 【第15回】 まとめ：①全グループの研究発表を振り返る。②本演習で各自が学んだことをまとめる。
注：履修メンバーにより、予定を変更することがあります。